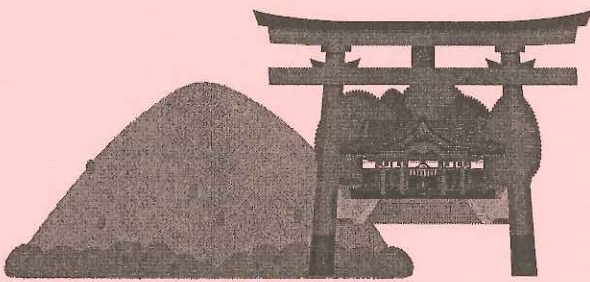


# 聴講生 募集

学びたい講義を一つだけ、1日だけなら参加してみたい。  
そんなご希望にお応えします。  
お好きな講義(日)を選んで聴講することができます。

## 平成30年度 はびきの市民大学 開創1300年を迎えた 「西国三十三所巡礼」に 始まる、日本型ツーリズム



近畿2府4県と岐阜県に点在する観音信仰の霊場を札所とする、「西国三十三所巡礼」が草創1300年を迎えた。一定地域内で聖地を巡る日本特有の巡礼ツーリズムの歴史を振り返り、日本人にとっての「道」を考える。

土曜日・10時30分～12時00分

1	11/10	西国六番札所 壺阪寺	壺阪寺 住職 常盤勝範
2	11/17	大阪・兵庫の霊場巡り	はびきの市民大学 学長 河内厚郎
3	12/1	四国遍路 - 心の共同体 -	元毎日新聞論説委員 梶川伸
4	12/8	弘法伝説を語る (講談付き)	講談師 旭堂南陵
5	12/15	インバウンド現象と、外国人の巡礼	はびきの市民大学 学長 河内厚郎
6	12/22	奈良県内の霊場巡り - 壺阪寺・岡寺・長谷寺・南円堂 -	阪南大学国際観光学部 教授 来村多加史

場 所 羽曳野市立生活文化情報センター (LIC はびきの) 3階 視聴覚室  
 受講料 1講義につき800円 (当日支払)  
 申込期間 当該講義日の1週間前～前日まで ※定員に達し次第締め切りとなります。  
 申込方法 来館・電話・FAX  
 対 象 市内・市外を問わず、どなたでもお申し込みできます。  
 ※障がいへの配慮が必要な場合は事前にご相談ください。

はびきの市民大学

〒583-0854 羽曳野市軽里1-1-1 LICはびきの内  
 TEL 072-950-5503・FAX 072-950-5650

事務室時間 9時00分～17時30分 ※閉室は祝日・振替休日・年末年始



主催/羽曳野市

取得した個人情報は、イベントの管理に関する目的以外には利用いたしません。羽曳野市個人情報保護条例(平成12年羽曳野市条例第43号)に基づいて適切に管理いたします。

## 開創1300年を迎えた「西国三十三所巡礼」に始まる、日本型ツーリズム

第1講義	西国第六番札所 壺阪寺
第2講義	大阪・兵庫の霊場巡り
<p>6～7月の講座で葛井寺(河内国)と施福寺(和泉国)、9月には宝塚の中山寺を紹介したのに続き、第二十二番・総持寺(茨木市)、二十三番・勝尾寺(箕面市)、二十五番・播州清水寺(加東市)、二十六番・一乗寺(加西市)、二十七番・圓教寺(姫路市)と、摂津国から播磨国へと西漸するコースを解説する。</p>	
第3講義	四国遍路 -心の共同体
<p>四国八十八ヶ所の遍路道の周辺には、「心の共同体」があるように思います。さまざまな共同体が壊れている中で、特異な空間といえます。「お接待」に象徴される地元の方々とのふれあい、遍路同士のふれあいが、共同体を形づくっています。その根底には、戦後日本を支えてきた根本思想とは正反対の考え方があるからではないでしょうか。それが遍路の魅力となって、繰り返し四国に人々を誘います。</p>	
第4講義	弘法伝説を語る(講談付き)
<p>弘法大師の語学の天才ぶりのエピソードや土木の天才ぶり等を宗教と切り離してお話をすすめていきます。日本語の「ん」の話や満濃池の築造技術、また高野山や大峰山系での「丹」の採掘の伝説等がメインでラストに弘法大師物語の講談を致します。</p>	
第5講義	インバウンド現象と、外国人の巡礼
<p>海外から日本へ、なかでも関西を訪れる外国人観光客が急速かつ飛躍的に増加している状況の下、西国三十三所巡礼や四国八十八ヶ所巡礼のように、一定地域内で聖地を巡るという、日本特有の巡礼ツーリズムにもインバウンド効果は波及しているのか検証する。</p>	
第6講義	奈良県内の霊場巡り - 壺阪寺・岡寺・長谷寺・南円堂 -
<p>西国三十三所霊場のうち、奈良県内には、高取町の壺阪寺(第六番札所)、明日香村の岡寺(第七番札所)、桜井市の長谷寺(第八番札所)、興福寺の南円堂(第九番札所)の4ヶ寺があり、信仰を集めています。それらの寺院を含む観光コースを紹介し、霊場巡りの魅力をお伝えします。南円堂をのぞく3ヶ寺は登り坂もありますが、山々の風景の楽しみ方もお伝えしましょう。</p>	